

アセスメント項目

【A：アセスメント事項】											
No.	レベル	調査・指標	実施時期	周期	対象	調査内容等	手法等	結果の活用方法	実施者	教学IR	学科
2-04	教育課程レベル	単位の修得状況	各学期終了時	毎年	1～4年生	単位修得率の学科別分布及び学科別平均の学年推移 (卒業要件 124 単位に対する修得単位数の割合を学年ごとに算出し、育成する人材像の経過評価を行う。) ※DPの(3)育成する人材像	システムデータ	単位修得状況の推移から傾向を把握し、課題の検証及びカリキュラムの改善に活かす。	経済経営学部	提供	04_経_経済経営学科
2-04	教育課程レベル	卒業時の学修成果等アンケート(追加質問 1)	3月	毎年	4年生	人材像の達成度に関する質問を学修成果等アンケートに追加して、学生評価による達成度を測る。 ※DPの(3)育成する人材像 (人材像)	WEBアンケート	学科のカリキュラムの検討、学科が提供する教育の質やサービス等の改善に役立てる。	全学FD委員会・経済経営学部 (教務委員)	分析	04_経_経済経営学科
2-04	教育課程レベル	卒業時の学修成果等アンケート(追加質問 2)	3月	毎年	4年生	各種資格試験合格に関する質問を学修成果等アンケートに追加して、資格取得に関する達成度を測る。 ※DPの(3)育成する人材像 (資格取得)	WEBアンケート	学科のカリキュラムの検討、学科が提供する教育の質やサービス等の改善に役立てる。	全学FD委員会・経済経営学部 (教務委員)	分析	04_経_経済経営学科
2-04	教育課程レベル	進路 (就職・進学等) 状況	年度終了時	毎年	4年生	大学院進学者数・公務員就職者数を進路届から捕捉して、育成する人材像のうち進路に関する達成度を測る。 ※DPの(3)育成する人材像 (進学・公務)	システムデータ	進路 (就職・進学等) 状況における DP (育成する人材像) の達成状況の検証	教務委員・キャリア支援委員	提供	04_経_経済経営学科
2-04	教育課程レベル	卒業時の学修成果等アンケート(問 4)	3月	毎年	4年生	学修成果等アンケート(問 4)にある項目 6,8,9,13,15 等を用いて、普遍的に有用性を持つ能力の獲得度を評価する。 ※DPの(5)獲得すべき学修成果/普遍的に有用性を持つ能力	WEBアンケート	学科のカリキュラムの検討、学科が提供する教育の質やサービス等の改善に役立てる。	全学FD委員会・経済経営学部 (教務委員)	分析	04_経_経済経営学科
3-04	科目レベル (専門)	卒業時の学修成果等アンケート(追加質問 問 9)	3月	毎年	4年生	学修成果等アンケート(問 9)を用いて分野固有の知識・理解及び技術の獲得度評価を行う。なお、この問 9 の分野わけは、将来的には DP とともに、Mahara の 9 分野に合わせしていくこととする。 ※DPの(5)獲得すべき学修成果/分野固有の知識・理解及び技術	WEBアンケート	それぞれの科目で設定した目標の達成度を評価し、授業改善等につなげる。	経済経営学部 (教務委員・FD委員)	分析	04_経_経済経営学科